

企業様と地方公共団体のマッチング会 応募資料

心も体も環境も喜ぶオーガニックプロジェクト

～有機農業への挑戦～



大分県 佐伯市



政策企画課／農政課

佐伯市の紹介

佐伯市（さいきし）は、平成17年3月に1市5町3村が合併して誕生した九州一広い市町村で、海と山々に囲まれ、二つの国立公園などを有し、豊かな自然を生かした農林水産業や造船業が盛んなまちです。

《人口推移》

平成17年3月	84,148人
平成31年3月	71,362人
令和6年3月	65,091人

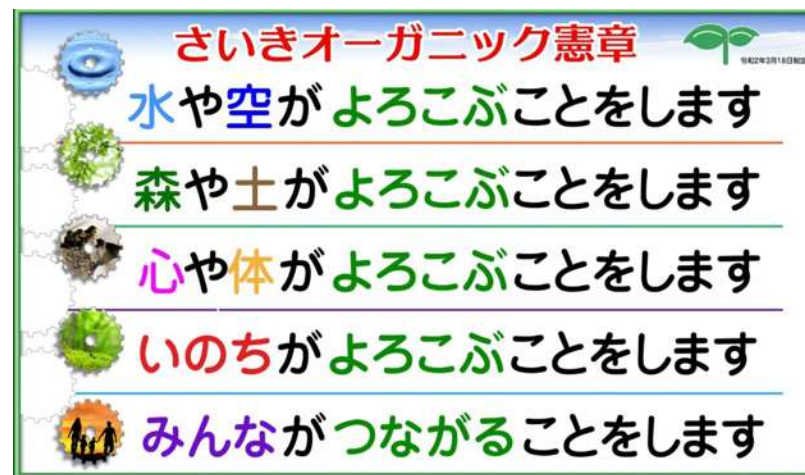


海と山を望む佐伯市街

さいきオーガニック憲章

令和2年にさいきオーガニック憲章を策定し、「人と自然が共生する持続可能なまち」を目指し取り組んでいます。

農業分野でも令和2年に有機農業推進計画を制定し、当市の素晴らしい自然を将来に残し、子どもたちの笑顔を未来に繋げていくため、自然環境や人に優しい有機の輪づくり推進事業を行っています。



なぜ有機農業に**挑戦**するのか

有機農業は、化学的に合成された肥料・農薬・除草剤を使用しない自然に優しい農法です。

そのため田畑で自然の生き物の命を育むことはもとより、温室効果ガスの削減に効果があります。

また、農作物を栽培する農家自身の体にも優しい農法です。

さらに食育の取り組みでは、アトピーに悩まされていたお子さんが、有機農産物を食べることで症状が改善したという報告もあるからです。



有機栽培の稲穂

プロモーション動画を作成しています！御覧ください。



Short Ver



Long Ver



本プロジェクトの主な課題と対策

有機農業の栽培技術の向上と確立、生産者数の増加

有機農業は確立した栽培技術が無いため、悪天候や病虫害の影響を受けやすく収量が大幅に減少するリスクを抱えています。そのため農家は有機農業を始める際、慎重になる方が多い傾向にあります。

研修会や地元農家と情報共有を行い、栽培方法を確立し、取り組みやすい体制を整え、有機農家を増やして行きます。

本市における有機農業の取組者数と面積

	年度	農家数（人）	面積（a）
実績	令和3年度	9	880
	令和5年度	30	1,810
目標	令和9年度	100	3,000



学校給食で有機栽培米を全量使用を目指す

市内小中学校の給食で使用するお米を有機栽培米100%を目指しています！

そのために面積拡大はもちろん、生産者の苦労に見合った買取価格で購入する必要があります。

そこで買取価格の補填も行います。

本市における学校給食での有機栽培米の栽培面積・出荷量の推移

	年度	面積（a）	出荷量（t）	使用率（%）
実績	令和3年度	101	2.5	3.0
	令和5年度	890	22.0	29.0
目標	令和9年度	2,500	75.0	100.0



有機農業の環境への効果

温室効果ガスの削減

農林水産省の試算では、有機農業に取り組むことで100a当たりの温室効果ガスを約1tCO₂/年の削減が見込まれます。

本市の実績と目標は、以下の表を御覧ください。
(100a ≒ 10,000m²)

本市の有機農業における温室効果ガス削減効果（年間）

	年度	有機農業取組面積 (a)		温室効果ガス削減目安 (tCO ₂)	
		学校給食用米	佐伯市全体	学校給食用米	佐伯市全体
実績	令和5年度	890	1,810	8.9	18.1
目標	令和9年度	2,500	3,000	25.0	30.0

生物多様性のビオトープ

有機農業では、田んぼや畑の生き物に影響を与えることが懸念されている化学合成農薬・化学肥料・除草剤を使用しないため、慣行農業と比較し、多くの生き物が生息しておりビオトープが形成されています。中には絶滅が危惧されている生き物もいます。

なお、農林水産省の調査でもその効果は実証されています。



トノサマガエル
(準絶滅危惧)

ハウネンエビ

ガムシ
(準絶滅危惧)

アマガエル

アオサギ

企業版ふるさと納税の活用方法

本市の取組に御支援いただける場合、以下のことに活用させていただきます。

研修会等の開催



栽培技術向上のための研修会や勉強会などに活用します。

学校給食へ有機栽培米の導入

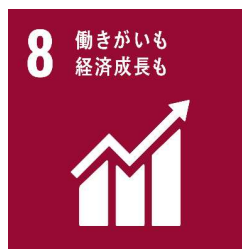


学校給食用有機栽培米の買取価格補填や面積拡大の推進を行います。

各種イベントの開催



市民の皆様への普及・啓発に必要なイベントなどを開催します。



企業様への本市独自のベネフィット

感謝状贈呈・記者会見

市長より感謝状の贈呈。共同で記者会見を行います。

報道機関へのプレスリリース

感謝状贈呈式や共同記者会見の際には、報道機関各社へ取材を依頼します。

温室効果ガスの削減

本市の取組は、微力ではありますが、温室効果ガスの削減に貢献することができると考えております。

SDGsに取り組まれる企業様とは、親和性が高いのではないかと考えております。

ホームページ等での広報

佐伯市ホームページでの掲載、公式SNSで発信、市報さいきでの広報を行います。

御支援のほどよろしくお願いいたします。